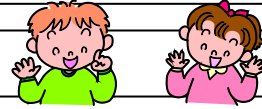




子どもたち一人一人が笑顔で過ごす学校をめざして



## あいさつは大切です。

「2学期になって、子ども達があいさつをしなくなりましたね。」という話を聞きました。少し、びっくりしたり残念な気持ちになったりしました。たまたまそうだったのかもしれませんが、改めてあいさつの大切さを子ども達に伝えていきたいと思えます。

### ☆あいさつは人とつながる第一歩です。

あいさつをするということは、相手がいて、相手を認めているということです。「おはようございます」何気ないその一言に「わたしはあなたと同じ社会に生きていますよ。そしてあなたと私はつながっていますよ。」という思いが意識的にまたは無意識に込められているとおもいます。(その思いを意識してあいさつすれば、心のこもったよいあいさつになるでしょう)「おはようございます。今日はいい天気ですね。」「こんにちは。大分すずしくなりましたね。」一見意味の無いような天気の話をするのが、実はとても意味のあるコミュニケーションだそうです。

### ☆あいさつは「お・か・め」を大切にしましょう。

お⇒大きな声で  
か⇒体を起こして  
め⇒相手の目を見て

ために、小さな声で、体をねかせて、相手と目を合わせずにあいさつをして比べてみると、受け取り方の違いがよくわかります。

### ☆子ども達にあいさつのシャワーを浴びせましょう。

子ども達に「あいさつの大切さ」や「自分から進んであいさつをすること」を教えることはもちろん大事です。しかし、周りの大人から子ども達に進んであいさつをすることで、あいさつの心地よさや人にあつたらあいさつをするのが当たり前だという感覚・習慣を身に付けさせることが大切だと思います。笑顔のあいさつはよりよい人間関係づくりに大いに役に立ちます。

おはようございます。  
元気ですか？

おはようございます。  
いつもありがとうございます。



## 夏休み校内作品展

9月4日(金)、5日(土)、7日(月)に、本校の体育館で「校内作品展」が開かれました。

5日は土曜授業で、たくさんの保護者の方にも参観していただきました。(3日間で128名)

会場からは「おもしろいね。」「すごいね。」「よく頑張っているね。」などの声がたくさん聞かれました。子ども達が、それぞれテーマを決めて、地道にがんばったり、アイデアを工夫したり、おうちの方にアドバイスをいただいたりして、取り組んできた様子が目に浮かんでくるようでした。子ども達が小学校の夏休みにがんばったり楽しんだりしたことは、子ども達をまた少し成長させてくれたように思います。今週末には八幡西区の社会科展(9/12 光貞小)や理科展(9/12,13 熊西小)も開かれます。楽しくてためになる展覧会です。是非お出かけください。



## 校内をきれいに

8月末の台風や長雨などで、校内に木の枝や枯葉が散乱しています。また雑草も茂ってきています。職員もがんばっていますが、中々追いつきません。子ども達に呼びかけたら、いろいろな学年の子たちが、草ぬきをしたり、掃除をがんばったりしてくれています。おかげで学校が少しずつきれいになってきています。みなさん、ありがとうございます。一人一人が自分にできることをして、みんなで力を合わせてきれいな学校にしていきましょうね。



クラスや学年で自主的に  
運動場の草ぬきをして  
くれました。

下足箱の掃除の子たちが手伝ってくれて、  
足洗い場がぴかぴかになりました。

